

日本の美しい村

第6分科会

三島町



奥会津の「山力＝やまぢから」を 発揮して未来への橋渡し

～縄文に学ぶ、持続可能なライフスタイルの創造～

内容紹介

三島町は、尾瀬を源流とした県西部を滔々と流れる只見川沿いにある山間の町で「日本で最も美しい村」連合にも加盟しています。冬は積雪が2mを超えるほどの豪雪地域ですが、古くから多くの人々が生活の営みを続けてきました。今でも縄文時代から連続と伝わる暮らしの証しが随所に残っています。

一般社団法人IORI倶楽部は「地域と共に生きる」ための持続可能なライフスタイルを創造する集団です。森を守り育てる人、素材を生み出す人、それらを生かして「モノ」を作る仲間達と一緒に活動の輪を広げています。今最も力を注いでいる取り組みは、懐深い歴史に包まれた会津の地において「豊かな自然と共生するシンプルな暮らし」をデザインすることです。「縄文的精神」にヒントが隠されていると考えています。

住まいづくり、食料保存、狩猟や山守、草木を活かしたモノづくり等々、山力を活かした新しいライフスタイルについて、一緒に考えてみませんか？



昔の自給体験を通して知る生活力

車中にて、三島町やIORI倶楽部の活動紹介の他、生活工芸や民俗行事を紹介する映像などもお楽しみいただけます。宿泊先の「早戸温泉つるの湯」は1200年の歴史がある名湯です。只見川の雄大な景色を観ながら旅の疲れを癒していただき、隣接する「つるのIORIカフェ」にて夕食交流会を行います。料理のテーマは「狩猟・採集」。ジビエや伝統的保存食料などを肴に、持続可能なライフスタイルについてトコト語り合しましょう！

翌日は早戸集落を巡る「神々の道」を地元の語り部がご案内します。超高齢化した集落が今まさに生まれ変わりつつある様もお伝えします。名入地区に移動し、若きフォレストによる里山の樹の伐倒見学、「三島町生活工芸館」での編み組細工体験を通して、山の素材と向き合うライフスタイルについて考えます。ラストは荒屋敷地区にある古民家ゲストハウス「ソコカシコ」でのランチワークショップ。ここは縄文がテーマのアート拠点でもあります。



分科会会場：三島町
宿泊場所：早戸温泉 つるの湯
〒969-7406
福島県大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平888
募集定員：20名
現地経費：13,000円（相部屋）
●17日（土）／昼食費 1,000円
交流会 4,000円、宿泊費5,800円
●18日（日）／昼食 1,500円
編み組体験料 700円

1200年の歴史がある名湯



スケジュール 全体会場から分科会会場までバスのご案内します。

| | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---|
| 11 17 土曜日 | 12:20 全体会場出発 | 12:40 食処「くさの根」で 昼食 | 16:30 奥会津の紹介映像などを 鑑賞しながら三島町へ | 17:00 早戸温泉 つるの湯到着 | 18:00 夕食会交流会 (つるのIORIカフェにて) | 21:00 夜なべ談義 自由参加、※参加費別途 | |
| 11 18 日曜日 | 8:00 宿泊施設出発 | 8:30 神々の道を散策 しながら早戸本村へ | 9:30 生まれ変わる 高齢者集落を視察！ | 10:30 名入地区の里山で 樹木の伐倒見学 | 12:00 「三島町生活工芸館」で 編み組細工体験 | 14:00 「ソコカシコ」で縄文的 ランチワークショップ | 17:00 道の駅「尾瀬街道 みしま宿」で解散式 JR郡山駅にて解散 |

お問い合わせ先
一般社団法人IORI倶楽部
〒969-7406 福島県大沼郡三島町早戸字湯ノ平687

TEL.0241-52-3444

担当
金親

FAX.0241-52-3320 mail:info@ioriclub.or.jp